

2014年5月8日

会員各位

SAM東京支部事務局

**2014年6月度例会のご案内**

拝啓 皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、東京支部2014年6月度例会のご案内を申し上げます。今回は萩野支部長のご紹介で遠藤晴男先生にご登壇いただき、「中東を歩いて40年」をテーマにお話しいただきます。

遠藤先生は、丸善石油（現コスモ石油）在職時にベイルート、アブダビに駐在、退職後は国際協力機構（JICA）で工業開発専門家としてオマーンへ派遣され、現地企業経営者に日本型経営手法などを伝授されました。その後、オマーンに関する著書の出版や、オマーン留学生受け入れに奔走されるなど、日本とオマーン両国の交流に尽力されたことが評価され、オマーン政府から日本の民間人としては初めての「勲一等文化・科学・芸術勲章」を受章されました。

今回の例会では、①中東とは、アラブとは、イスラムとは、②アラビア半島の概況、③日本とアラビア半島、④オマーンという国、⑤私と中東などについてお話しいただく予定です。

つきましては、ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

敬具

## 記

■日時：2014年6月9日（月） 12:00～13:40

■会場：（財）商工会館 7階会議室

千代田区霞が関3-4-2 TEL:03-3581-1634

■スピーカー：遠藤 晴男先生（オマーン専門家、日本オマーンクラブ会長）

【略歴等】：昭和8年、新潟県生まれ。東京外国語大学卒業後、丸善石油（現コスモ石油）に入社。ベイルート、アブダビに駐在。平成4～7年および9年～10年、JICA 専門家としてオマーン商工省顧問に就任。「勲一等カブース国王陛下文化・科学・芸術勲章」を日本人として初めて受章。英エクセター大学アラビア湾岸研究所名誉研究員、中東経済研究所客員研究員、拓殖短期大学非常勤講師を歴任。著書に「オマーンが見えてくる」「アラビア半島とどう付き合うか」「オマーン見聞録」「玉座の改革者—カブース・ビン・サイード」「Oman & Japan」（英文）など。

■テーマ：中東を歩いて40年

■会費：3,000円

■ご出欠：5月30日（金）までに同封ハガキでお知らせください。

※お申込後にキャンセルされる場合は、前々日（土日を除く）までにご一報ください。

■次回：7月度例会は7月29日（火）を予定しております。

以上

【事務局】〒158-8630 世田谷区等々力6-39-15

（学）産業能率大学 総務課内（福田）

TEL 03-3704-9046